**開　催　要　項**

１、名称：地域から私たちの未来を考えるシンポジウム

２、開催日時：2014年7月5日（土）10：30～19：00

３、開催場所：第1部　たじりエコベジタブル　　第2部・第3部　古川商工会議所

４、参 加 費：第１部フィールドワーク（1,000円）・第2部シンポジウム（無料）・第3部式典（2,000円）

５、開催趣旨：

宮城県大崎地域では、労協センター事業団の事業所が3事業所6現場となり、事業高1億円・約50名の組合員が、高齢者介護、若者自立・就労支援、生活困窮者自立支援、ビルメンテナンス、BDF事業等、地域のニーズに応えるかたちで多岐にわたる事業・活動を展開しています。

この度、大崎地域での活動10周年を迎えるにあたり、これまでの協同労働で進めてきた事業活動報告と「地域から私たちの未来を考える」と称し、この間、様々な関係を構築してきた方々からの意見を踏まえ、地域の方々と共に今後の地域づくりを考えていきたいと思い、このシンポジウムを開催します。

食・農・環境プロジェクトと都市農村交流の成果として、一ノ蔵と提携し蔵出しとなった「笹ノ陽」（ささのはる）の地元お披露目もかねて開催いたします。

６、プログラム（案）：

**第1部　フィールドワーク　「生物多様性と環境保全型農業の大切さを考える」**

10：30～　・実践農家さんからの講話

　　　　　　　　・田んぼでの生き物調査（カイエビ・トンボなど、田んぼの生き物を見つけてみよう！）

　　　　　　　　・地元の食材を活かした昼食会

**第2部　シンポジウム 「地域から私たちの未来を考える」**

13：30～　〇開会あいさつ　　労協センター事業団

〇来賓あいさつ

14：00～　〇記念トーク (テーマ：第1次産業と循環型社会を中心とした地域づくり、仕事づくり、人づくり)

　　　　　　　　　　佐々木 陽悦氏（宮城県大崎市：大崎有機農業研究会 代表）

　　　　　　　　　　星 寛治氏（山形県高畠町：元町教育委員長、高畠有機農業研究会）

　　　　　　　　　　田中 淳夫氏（東京都中央区：銀座ミツバチプロジェクト 副理事長）

15：30～　休憩

15：45～　〇大崎市でのワーカーズコープの実践報告

16：30～　〇閉会挨拶・まとめ　　労協センター事業団

**第3部　　式典　「特別純米酒（笹ノ陽）お披露目＆交流会」**

17：00～　〇開会あいさつ、来賓あいさつ

　　　　　　 〇都市農村交流ツアーの活動紹介

　　　　　　 〇特別純米酒（笹ノ陽）のお披露目

　　　　　　 〇交流会

19：00 〇閉会